



# ゆくて遥かに

令和2年3月30日(月)

第101号

長野県松本深志高等学校長

## 離任式(3月23日)

本来ならば23日は、大体育館において、終業式とこの3月で本校から離れることになった教職員の離任式を実施する予定でした。特に離任式は、転退職する先生が行う「最後の授業」という位置づけで、私も未だにこの離任式での恩師の挨拶を断片的に覚えているくらい、印象深いものでした。しかし、残念ながら今年は臨時休業中につき、これらの式はすべて中止に。会議室において、職員だけで執り行うこととなりました。今年度末で転退職される教職員は10名。教頭の関正浩先生(通算14年)、白馬高校の教頭として転任。地歴公民科の岡田健一郎先生(4年)、総合教育センターに転任。堀内哲男先生(6年)、諏訪二葉高校に転任。数学科の土橋真先生(福井県から人事交流で1年)、福井県教育委員会



### - 離任のご挨拶 -

本年度は10名の先生方が転退職されることとなります。本来ならば離任式にて直接お話を伺うべきところではありますが、このような形で皆さんにメッセージを伝えることになりました。

関 正浩 先生 (教頭)

○本校在籍 14年  
白馬高校(教頭)へご転任

クラス担任2回で6年、副担任3年、進路部長を3年、そして教頭として2年、都合14年間をこの深志高校で過ごさせてもらいました。私の場合はただ成り行きで長期在職となっただけですが、その昔は固有の教育理念を持ち、独自の教育技術を持った主(めし)のような名物教師がいて、生徒との絶妙な距離感を保ちつつ、独特な学校文化の継承に力を与えていました。今の深志を(幸うじて)支えているのは、そういう人たちが互いに経験を共有した、ゆったりとした幅のある時間の流れなのだと思います。

人の育ちには経験=時間が必要です。その時間があるからこそ、深志では人が育つのだともいえます。ところが、皆さんご承知の通り、いまの社会はそれぞれの人の育ちをのんびり待ってはいけません。だから、誰もが最短距離を行きたがり、効率の良いやり方を知たがり、教えたがるのです。

「離任の挨拶」用ホームページを臨時に開設しました

の高校教育課に転任。理科の有賀圭子先生(9年)、松本蟻ヶ崎高校に転任。小原正先生(8年)、ご退職。保健体育科の奥原貴彦先生(6年)、県教育委員会スポーツ課に転任。音楽科の深沢厚先生(7年)、ご退職。英語科の羽田野繁守先生(10年)、ご退職。橋詰奈美事務長(2年)、ご退職。いつでも人の出会いは偶然ですが別れは必然、必ずお別れの時はやってきます。本校の教育を様々な面において、全力で支えていただいた10人の皆さん、ありがとうございました。どうかお身体に充分に気をつけて新天地でも大いにご活躍いただくようご祈念申し上げます。



## 新年度学校再開に向けて(3月27日)

24日付けで文部科学省から「令和2年度における小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等における教育活動の再開等について(通知)」が発出され、新年度からの学校再開についてのガイドライン等が示されました。これを受けて県教育委員会より27日、「学校医等と連携した保健管理体制の整備等、万全の感染症対策を講じたうえで、新年度から学校を再開する」との通知が学校に届きました。通知では「再開にあたっては、学校での感染予防及び感染拡大防止のため、国の学校再開ガイドラインを踏まえ、特に次の3点の徹底を図る。(1)発熱や咳等の症状がある児童生徒、教職員は登校(出勤)しない。(2)手洗いや咳エチケット等基本的な感染症予防対策を徹底する。(3)集団感染防止のため、3つの条件(密閉空間、密集、近距離での会話等)を重複させない。」とあります。また、部活動や学校行事、授業等を実施する際の留意事項についても具体的に触れら



れています。詳細は別途、ホームページ等でもお知らせしますが、学校として、感染防止のためにできる限りの対策を講じていきたいと思っておりますので、生徒諸君はもちろん、ご家庭でもご配慮とご協力をお願いいたします。日々刻々、状況が変化している中で、なかなか先を見通せない不安な状況が続いていますが、心配な点や意見等がありましたら、遠慮なく学校までお知らせください。

## オリエンテーション行われる（3月26日）

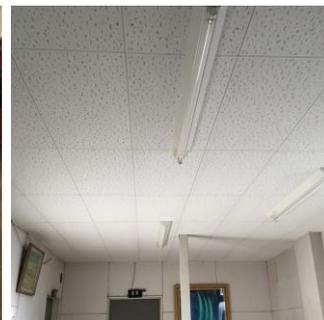
入学予定者282名に対するオリエンテーションを26日に実施しました。例年ならば、生徒会による説明会や応援団管理委員会による学校案内があるのですが、今年はコロナ対策の一環で、在校生の参加



は残念ながら無し。教科書や靴の販売、芸術の選択科目の調整など、必要最小限の内容を、20名ずつの少人数に分けて行いました。移動も含めてスムーズに進行しましたが、待機の時間に学習課題に取り組んでいる姿や、希望者に販売していた応援の歌集が200冊程度売れたとの報に、淡々とした中にも、様々な覚悟を持っていることも感じさせられました。

## その他の話題をいくつか

★ 今年に入ってから行われていた図書館の屋根の改修工事と1棟手洗い場の設置工事がそれぞれ終了しました。経年劣化による雨漏りに長年悩まされてきた図書館ですが、これでようやく普通の状態に一步近づきました。また1棟の手洗い場は2階と3階の生徒ロッカーのあった中央付近に設置されました。感染症対策として常にあげられる手指の消毒



と手洗いの励行ですが、何とか再開までに設備が整いました。

★ 先に触れた職員離任式で、退職される音楽の深沢厚先生演奏のバイオリンの美しい音色に、職員一同が聴き入りました。先生が弾かれたバイオリンは、本校旧2棟校舎の廃材となった階段の踏み板で製作したバイオリン2丁、ビオラ1丁、チェロ1丁のうちの1丁で、“楽都”松本のバイオリン製作者・井筒信一さんによるものなのだそうです。（本校の先生からの情報提供です）



## 今週の予定（春季休業、始業式、入学式）

| 日   | 曜日 | 行事等              | その他(主に校長動向)          |
|-----|----|------------------|----------------------|
| 30  | 月  | 春季休業             |                      |
| 31  | 火  |                  |                      |
| 4/1 | 水  |                  | あ                    |
| 2   | 木  | 準備職員会            | ず                    |
| 3   | 金  | 新任式 始業式          | れ                    |
| 4   | 土  | 入学式              | た                    |
| 5   | 日  |                  |                      |
| 6   | 月  | 対面式 整理テスト X線(1年) | こんな校長ですか<br>来年度もよろしく |

